

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 12月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	季節感のある花や壁装飾をして季節あるリビングになっている。温度や湿度は、温度計、湿度計で確認している。居室の温度や湿度は、確認が出来ていない。	居室の温度や湿度計を確認する。	利用者は、日中リビングで過ごされているが、居室に戻る30分前には、居室を温めるよう対応する。温度や湿度は設置してある温度計や湿度計で確認する。	0.5ヶ月
2	49	天気の良い日は、散歩や外気浴等を行っているが、その日の職員数に限られてしまう。	その日の職員数により外出が難しいのではなく、散歩に限らず、いろいろなボランティアの導入を行う。	いろいろなボランティアを導入し、気持ち良く外出する事やボランティアによる踊りや歌など、で楽しい日々を送っていただくようにする。	5ヶ月
3	35	グループホームが2階部分のため、特に夜間の火災や災害の対応が難しい。	年2回の避難訓練を実施している。近隣の方々に施設の見学会を実施し協力体制を築いているが、参加者がわずかなため春に実施をする。	消防署から指摘された防火設備は改善しています。職員全員が、火災や災害対策に対応できるようにする。また、近隣の方々に協力体制を築くため行政区回覧版でお知らせし見学会を行う。	6ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。